

令和3年度の一般会計予算

☎ 財務課 ☎892-0121

今年度の一般会計予算は、269億4,010万2千円で前年度に比べて4,139万9千円、率にして0.2%の減となりましたが、教育施設の整備をはじめとした施設の老朽化対策などを進めていくことから過去3番目の規模となっています。

歳入予算の概要

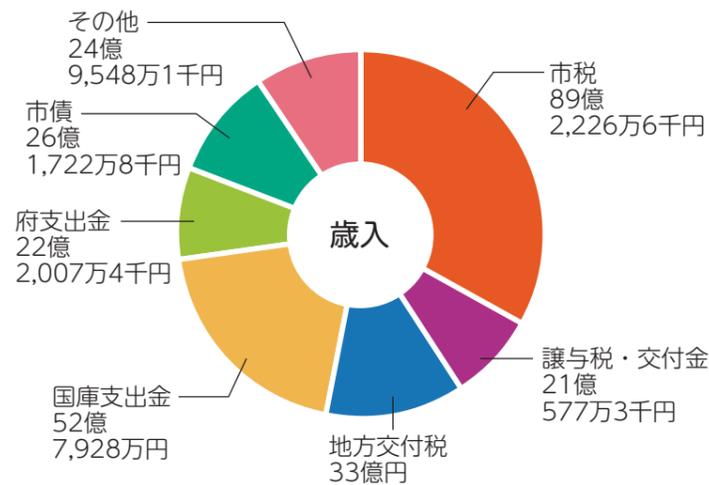
前年度より市税が4億991万円、地方消費税交付金が9,000万円の減少を見込んでいる一方、新型コロナウイルスワクチン接種事業に関する交付金が見込まれることから、国からの支出金は、3,223万6千円の増加を見込んでいます。また、収支の不足に対応するため、基金(市の貯金)を14億7,314万9千円取り崩す予定としています。

歳出予算の概要

本市の魅力を高めるために策定された市長戦略に掲げている「子どもが元気に成長する環境づくり」、「支え合う健康・福祉のまちづくり」、「みんなで安全・安心なまちづくり」、「地域の活力と雇用を生む基盤づくり」、「未来へつなぐ環境づくり」を5つの政策の柱として着実に進めるため、重点的に予算配分を行いました。

具体的には、私立認定こども園整備事業に1億7,157万4千円、小学校統合校舎整備事業に2億4,814万9千円、(仮称)交野みらい学園整備事業に308万円(令和6年度までの総額76億2,212万円)、高規格救急自動車等整備事業に3,900万円を計上しています。

歳入

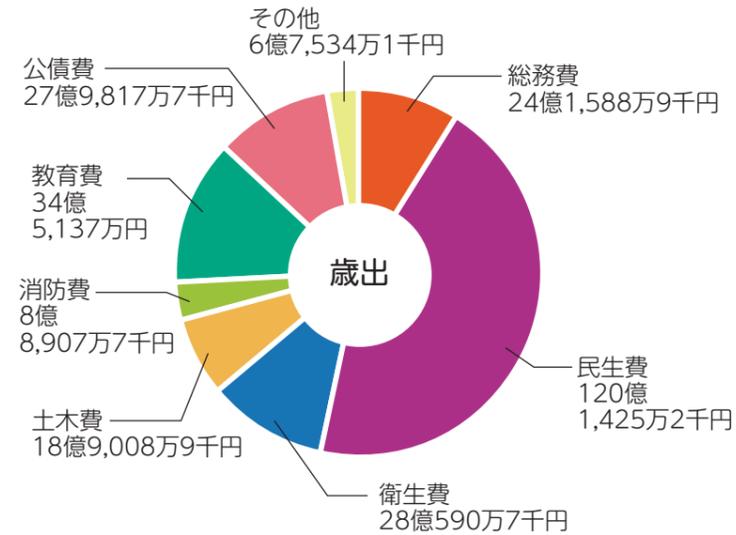


市税	89億2,226万6千円
譲与税・交付金	21億577万3千円
地方交付税	33億円
国庫支出金	52億7,928万円
府支出金	22億2,007万4千円
市債	26億1,722万8千円
その他	24億9,548万1千円
合計	269億4,010万2千円

主な歳入の増減額

費目	増減額	増減理由
市税	△2億9,515万8千円	個人市民税の減
	△4,380万円	法人市民税の減
	△7,147万円	固定資産税の減
地方交付税	2億円	普通交付税の増等
国庫支出金	3,223万6千円	国庫負担金の増等
繰入金	△3,499万1千円	基金の取り崩しの減
市債	△367万2千円	土地区画整理事業債の減等

歳出



総務費	24億1,588万9千円
民生費	120億1,425万2千円
衛生費	28億590万7千円
土木費	18億9,008万9千円
消防費	8億8,907万7千円
教育費	34億5,137万円
公債費	27億9,817万7千円
その他	6億7,534万1千円
合計	269億4,010万2千円

部署別の主な事業

企画財政部 他	
市制施行50周年記念事業	1,914万6千円
市民部	
マイナンバーカード交付事務の充実	2,887万3千円
健やか部	
体調不良児対応型事業(病児保育)	447万2千円
認定こども園業務ICT化事業	445万円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保等事業	4億4,961万9千円
福祉部	
頭の元気度チェック事業	400万6千円
学校教育部	
小学校統合校舎整備事業	2億4,814万9千円
(仮称)交野みらい学園整備事業	308万円(令和6年度までの総額76億2,212万円)
消防本部	
高規格救急自動車等整備事業	3,900万円

予算額

会計区分	今年度当初予算額 A	昨年度当初予算額 B	増減額 A-B	対前年度比 % A/B	
一般会計	269億4,010万2千円	269億8,150万1千円	△4,139万9千円	99.8%	
特別会計	国民健康保険	79億9,000万5千円	79億9,942万6千円	△942万1千円	99.9%
	介護保険	60億8,150万7千円	58億8,892万7千円	1億9,258万円	103.3%
	公共用地 先行取得事業	2億6,096万4千円	10億3,780万4千円	△7億7,684万円	25.1%
	後期高齢者医療	14億5,506万7千円	15億1,490万2千円	△5,983万5千円	96.1%
水道事業会計	22億8,083万3千円	39億821万2千円	△16億2,737万9千円	58.4%	
下水道事業会計	19億9,191万円	22億2,814万5千円	△2億3,623万5千円	89.4%	
総計	470億38万8千円	495億5,891万7千円	△25億5,852万9千円	94.8%	